

科 目 名	発展ゼミナールⅠ					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	井本 浩之・田中 豊治・滝口 真・江口 賀子・安德 弥生 加藤 稔子・木場 千春						
開 講 年 次	2	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	本演習は、1年次の「基礎演習あすなろう」「あすなろう体験」を受けて、地域におけるフィールドワークを取り入れながら「地域社会に貢献するための知の獲得（スタディ・スキルズ）」に取り組む。とくにフィールドワークでは「地域で学ぶ」「地域から学ぶ」をモットーに地域のまちづくりや地域活動への参画を通して地域ニーズおよび課題解決に向けた活動の理解に取り組む。受講生はこれらを通じて、実社会に連動する課題意識を持ち、その課題を自ら能動的に解決するための能力の育成を図る。						
授 業 の 到達目標	(大目標) 1. 「地域社会へ貢献できる専門職」という将来を見据えつつ、大学生活における学びの意義および方法を身に付けることができる。 2. フィールドワークを通して、地域のニーズの理解および課題解決に向けた活動に主体的に取り組むことができる。 (小目標) 1) フィールドワークに必要な態度、姿勢、礼儀を身に付けることができる。 2) フィールドワークに必要な情報収集、分析、レポート作成、プレゼンテーションを行うことができる。 3) ゼミ内での協働学習に取り組むことができる。 4) フィールドワークでの協働学習に取り組むことができる						
学 習 方 法	資料や文献の収集、情報機器の活用、資料の作成などの演習、地域におけるフィールドワーク他者と共同で学習を進める協働学習						
テキスト及び参考書等	テキスト：「大学生のための日本語表現トレーニング」、その他配布資料						
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標					評価割合%
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験							
小テスト等		◎	○	○	○		
宿題・授業外レポート		◎	◎	○	◎		50
授業態度							
受講者の発表		○	○	◎	◎		25
授業への参加度		○	○	◎	○		25
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
通 年	第1週	前期オリエンテーション・履修指導					
	第2週	リーディング①					
	第3週	リーディング②					
	第4週	情報の収集・整理・分析①（資料の分析）					
	第5週	情報の収集・整理・分析②					
	第6週	情報の収集・整理・分析③					
	第7週	情報の収集・整理・分析④					
	第8週	フィールドワークに向けたマナー講座（※合同授業含む）					
	第9週	〃					
	第10週	フィールドワーク（佐賀市、小城市等）					
	第11週	フィールドワーク					
	第12週	フィールドワーク					
	第13週	フィールドワーク					
	第14週	フィールドワーク					
	第15週	前期のまとめ					
	第16週	後期オリエンテーション・履修指導					
	第17週	論文・レポートの書き方①（アカデミック・ライティングの基本スキル）					※合同授業
	第18週	論文・レポートの書き方②					
	第19週	レポート作成の実際①					
	第20週	レポート作成の実際②					
	第21週	プレゼンテーションの方法					
	第22週	プレゼンテーションの実際					
	第23週	フィールドワーク（佐賀市、小城市等）					
	第24週	フィールドワーク					
	第25週	フィールドワーク					
	第26週	フィールドワーク					
	第27週	フィールドワーク					
	第28週	まとめ（報告会など）					
	第29週	まとめ（報告会など）					
	第30週	まとめ					
	第31週						
	第32週						
備 考	【授業外学習について】 事前学習：地域に関する話題を新聞やニュースなどで入手し、地域の課題について関心を持っておくこと 事後学習：授業で配布された資料やメモを整理する。また課題が提示された場合は、しっかりと時間を確保して取り組み、主体的な学びにつなげること						